

日本環境安全事業株式会社平成 20 年度環境物品等の調達実績の概要

日本環境安全事業株式会社

1. 平成20年度の経緯

平成20年度については、以下のとおり環境物品等の調達の推進を図るための方針（調達方針）の策定等を行い、これに基づいて環境物品等の調達を推進した。

平成20年8月20日 環境物品等の調達の推進を図るための方針を策定・公表

平成21年3月31日 日本環境安全事業株式会社本社及び5事業所に取りまとめを指示

2. 特定調達品目の調達状況

①目標達成状況等

調達方針において、調達総量に対する基準を満足する物品等の調達量の割合により目標を設定（調達目標100%）。調達を実施した品目（101品目）の目標達成状況は以下のとおり。

イ 96品目については目標値を達成した。

ロ 5品目については目標値を下回る結果となった。

②判断の基準を満足しない物品等

（紙類）

○品目 コピー用紙

○判断の基準を満足する物品等が調達できなかった理由

古紙配合率偽装問題発覚後、極力環境に配慮した製品を購入するようにとの指導であったが、環境配慮商品が高額であったため、バージンパルプ100%紙を調達した。

（文具類）

○品目 ファイリング用品

○判断の基準を満足する物品等が調達できなかった理由

古紙配合率偽装問題発覚後、その正確性を確認するとして販売店のカタログから全ての環境表示が消えた後、グリーン購入適合品か否かの確認が取れないため、不適合と整理した。

（オフィス家具等）

○品目 机

○判断の基準を満足する物品等が調達できなかった理由

業務上必要な条件を満たしかつグリーン購入法適合のものを入手できなかった。

○品目 収納用什器

○判断の基準を満足する物品等が調達できなかった理由

業務上必要な条件を満たしかつグリーン購入法適合のものを入手できなかった。

(照明)

○品目 蛍光ランプ

○判断の基準を満足する物品等が調達できなかった理由

業務上必要な条件を満たしかつグリーン購入法適合のものを入手できなかった。

3. 特定調達品目以外の環境物品の調達状況

特定調達品目以外の環境物品の選択に当たっては、エコマークの認定を受けている製品又はこれと同等のものを調達するよう努めた。

4. その他物品、役務の調達に当たっての環境配慮の実績

調達方針は本社、北海道事業所、東京事業所、豊田事業所、大阪事業所及び北九州事業所の当社全体を対象としており、物品等を納入する事業者、役務の提供事業者、公共工事の請負事業者に対して、事業者自身がグリーン購入を推進するように働きかけるとともに、納入の際の包装も簡易なものとするよう働きかけた。

5. 平成20年度調達実績に関する評価

平成20年度の調達の状況等は上記のとおりであり、調達を実施した101品目中、目標値（100%）を達成したのは96品目で、全体の95%の達成となった。極力環境負荷の少ない製品を購入するように努めたものの、業務上必要な条件を満たし、かつ基準を満たしているものがない場合があったため目標値を達成することはできなかった。しかし、調達にあたってグリーン購入の周知が徹底され、平成19年度（達成率83%）と比べて10%以上向上することができた。

今後も引き続きグリーン購入法の趣旨に鑑み、環境物品等の調達を推進していく。